



平成25年度 予算決定

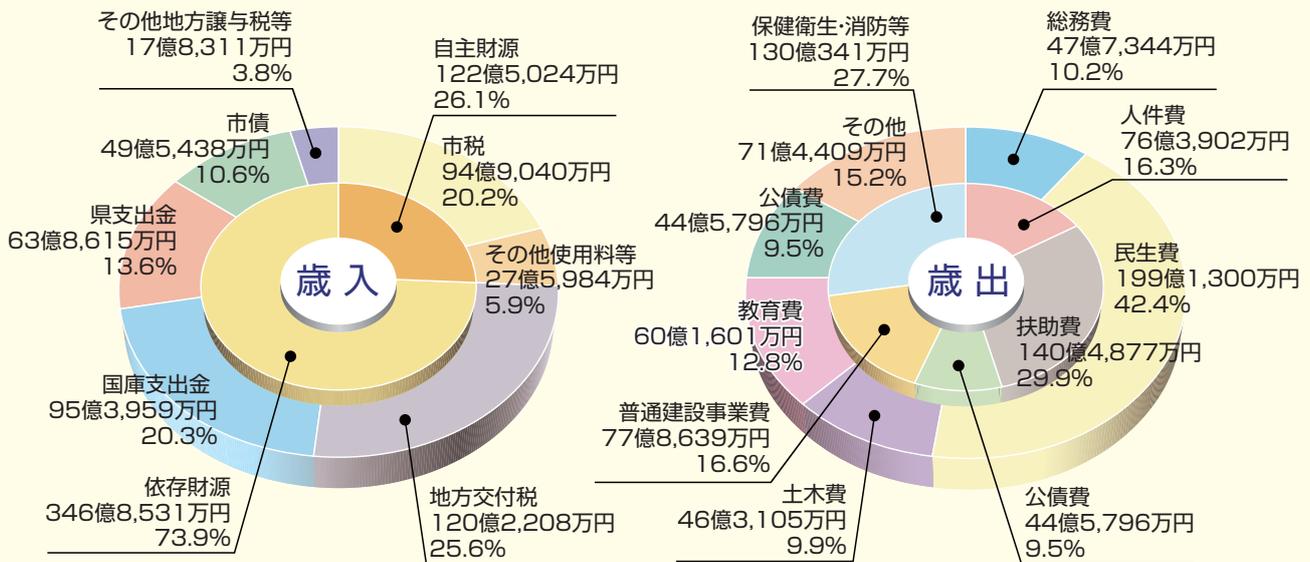
第75回うるま市議会定例会で、平成25年度の一般会計予算・特別会計予算が可決されました。予算規模は、790億3,383万円で、前年度に比べ2.9%の増額となっております。

(単位：万円)

区 分	平成25年度当初予算額	平成24年度当初予算額	比 較	伸 び 率	
一 般 会 計	4,693,555	4,497,489	196,066	4.4%	
特 別 会 計	国民健康保険特別会計	1,769,675	1,753,754	15,921	0.9%
	公共下水道事業特別会計	265,124	245,011	20,113	8.2%
	介護保険特別会計	791,683	784,551	7,132	0.9%
	農業集落排水事業特別会計	1,464	1,611	△147	△9.1%
	後期高齢者医療特別会計	80,832	76,028	4,804	6.3%
	小 計	2,908,778	2,860,955	47,823	1.7%
水 道 事 業 会 計	301,050	323,540	△22,490	△7.0%	
合 計 (予 算 規 模)	7,903,383	7,681,984	221,399	2.9%	

このうち一般会計予算を款別（目的別）及び性質別に分析すると、次の円グラフのとおりです。

一般会計予算 469億3,555万円



◎予算の特徴

平成25年度一般会計予算総額は469億3,555万円で、「地域経済の活性化と教育・子育て支援の拡大など市民生活の安定」を基本姿勢とした実施計画との連動や扶助費の増などで、対前年度比4.4%、19億6,066万円増の積極予算となっております。

歳入は、依存財源である地方交付税や国庫支出金が大きな割合を占める中、自主財源である市税は全体の20.2%となっており、前年度と比べ市税は増額、地方交付税・市債は前年度並みを見込んでいます。

歳出は、行政サービスを目的別で分類した経費では「福祉や医療などの経費（民生費）」や「学校教育や生涯学習などの経費（教育費）」が大きな割合を占めています。性質別では前年度に引き続き生活保護費や障害者自立支援費などの扶助費が増加しています。また、普通建設事業費は義務教育施設や統合庁舎等の建設に伴い増額となっている中、行政改革の視点に立って、職員数の削減による人件費の抑制や事務事業の見直し等で経費の圧縮に取り組んでいるところですが、予算編成は依然として厳しく、財政調整基金を6億7505万4千円取り崩して、収支の均衡を保っています。